

## 第3号報告

### (公社) 佐用町シルバー人材センター平成25年度事業報告

#### 事業の概要

国においては、経済成長戦略により、デフレ不況を脱却し強い経済への立て直しを目指す政策や、6年後に東京オリンピックが開催されることが決定するなど、経済への好転の兆しが話題に、その一方で燃料費の高騰や、原子力発電所の稼働停止による電気料金の値上げ等課題が山積みしており、又、この4月から消費税が8%に引き上げられ、今後の日本経済に及ぼす影響が注視されている昨今です。

さて、センター事業運営において「公益社団法人」への移行後、3年を迎えており、透明性の高い運営が求められる法人であるため、県上部団体（兵シ協）からの指導を受けながら運営を行い、より良いセンターに向けて会員・役職員が誠意と責任ある行動を行うことにより地域社会に信頼して頂けるセンターになれるよう努めております。

佐用町シルバー人材センターにおいては、平成25年度事業計画の目標に基づいて「仕事の開拓」「安全就業の取組」「会員の増強」を掲げて、「自主・自立・共働・共助」の理念のもとに、健康で働く意欲のあるシルバー会員の加入を促進するとともに、公共・団体・企業・一般家庭等の多種多様な要望に応えるべき努力をしました。

#### 第1の目標は「仕事の開拓」

民間事業所、公共、団体等と協力・連携を図り、地域社会に密着した就業開拓に取り組んでおり、中山間地域の高齢社会であるため、農地、民家など、草刈り作業等の受注が増えており、全体的には多少ですが、実績が増加となりました。

#### 第2の目標は「安全就業の取組」

安全就業の取組については、以前から当センターの目標として「事故ゼロ運動」を重点課題と位置付けて、安全委員会を中心に安全パトロールの実施、安全就業推進大会を開催し、安全就業に対する意識の向上と事故防止に努めてまいりました。当センターでは、残念ながら昨年秋で無事故記録が途切れましたが今後においても、安全就業推進に努めてまいります。

#### 第3の目標は「会員の増強」

県下の会員数は上昇傾向にあるものの、全国的には平成10年をピークに下降の傾向にあります。佐用町シルバー人材センターにおいては、平成20年度から大きな変化はなく横ばいの状況が続いております。佐用町の人口は、18,728人

(3月末日) 60歳以上の人口は8,139人で、それに対する会員の割合は約2.4% (194人) とまだ低い水準となっております。

## 事業実績の概要

### 1 就業に関する情報の収集及び提供

公共・民間ならびに上部団体（全シ協、近シ協、兵シ協）からの情報や資料の収集を図りながら情報の提供に努めました。

### 2 就業に関する調査及び研究

- (1) 上部団体の主催する各種研修会に参加するとともに、西播ブロック各センターとの交流を深め適正就業、就業開拓等に関する調査研究を行いました。
- (2) 会員の就業に関する調査及び高齢者等の就業に対する意識を把握するために事業推進員会を毎月開催しました。

### 3 就業機会の確保及び提供

- (1) 民間事業所、官公庁、一般家庭を訪問して情報収集しながら就業開拓に取り組みました。
- (2) 会員の資質の向上をはかるため、剪定技能講習会を開催しました。
- (3) 臨時・短期的就業の実績

就業実人員	182 人	就業率	93.8 %
就業受注延べ件数	1,875 件		
就業延べ人員	16,363 人		
契約金額	80,248,929 円		

### 4 無料職業紹介事業の実施

臨時的かつ短期的な雇用又は軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者のために無料職業紹介事業として相談所を常時開設しました。

### 5 安全就業に関する事業の実施

会員の就業にあたっては、安全就業が基本であります。25年度も「事故ゼロ運動」をスローガンに取り組み事故防止を推進しました。

- (1) 安全委員による就業現場のパトロールを実施しました。

- (2) 安全重点目標として「ヘルメットの着用」「三脚脚立の固定」「高所作業の際の安全ベルトの着用」の周知、徹底を図りました。
- (3) 安全就業推進大会を開催し、会員の意識啓発に努めました。
- (4) 総会時に安全就業に関する資料を配布し、啓発に努めました。

#### 6 会員に情報を届ける広報活動

当センターが行う事業や、会員が自主的に行う事業等の情報提供を行うため、シルバーだより「いきがい」を年2回発行しました。

また、シルバー事業への理解促進及び参加、顧客の開拓等に寄与するために、ホームページを開設しております。

#### 7 一般労働者派遣事業の調査研究

高年齢法の改正により、「一般労働者派遣事業」を平成21年3月から、兵シ協と協力して実施しておりますが、25年度の派遣はありませんでした。

#### 8 会員相互の交流と連携

平成25年11月14日に会員親睦旅行を実施しました。会員66名が大型バス2台で参加し、徳島阿波踊り会館と鳴門のうず潮めぐりを行い会員相互の親睦交流を図りました。

また、永年会員表彰（在籍者10年及び15年）11名を定時総会で表彰しました。